

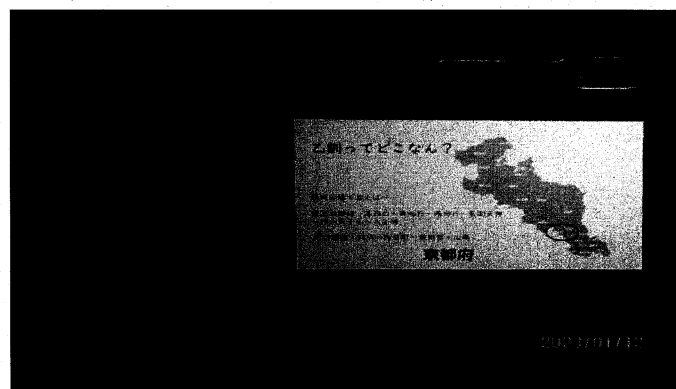
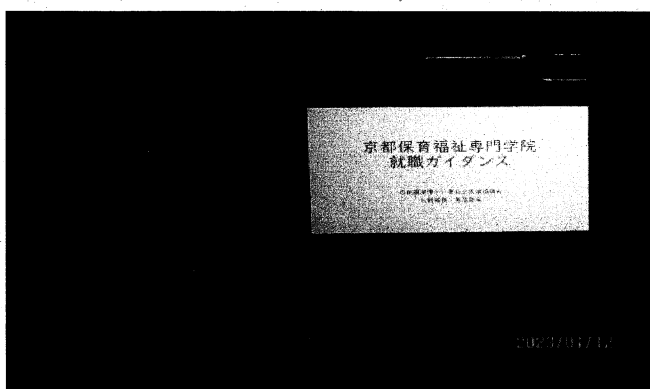
京都保育福祉専門学院での就職ガイダンス まとめ

1. 日時 令和5年1月12日(木) 13時00分から14時30分
2. 場所 京都保育福祉専門学院
3. 主催 人材確保・育成部会 森井部会長 落合副部会長 事務局2名
4. 参加者 学生(1回生)57名
5. 参加法人 6法人: あらぐさ福祉会(浜野さん) 乙訓福祉会(中山さん)
乙訓ひまわり園(森井さん) こらぼねっと京都(中西さん)
てくてく(草川さん) * 晨光苑は動画のみ

6. 内容

(1) あいさつ: 森井部会長

- ・乙訓圏域障がい者自立支援協議会および人材確保・育成部会の紹介
- ・京都府における乙訓地域の位置と交通機関について説明

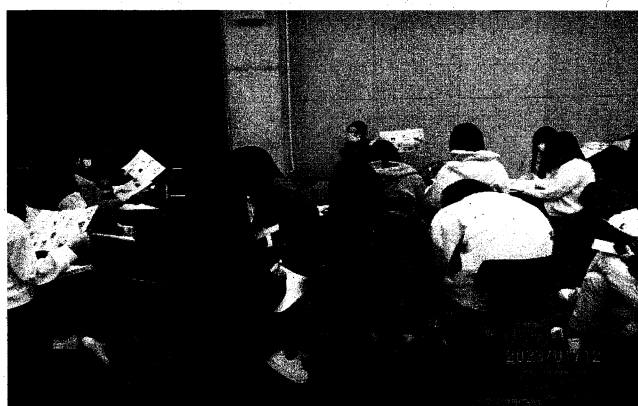


(2) YouTube で各法人の紹介: 6法人

- ・YouTube を見ながら補足説明 1法人5分程度の動画
- ・動画では事業所や外出先で実際に支援をしている様子を見ることで、どのような方を支援しているかイメージが持てたと思います。

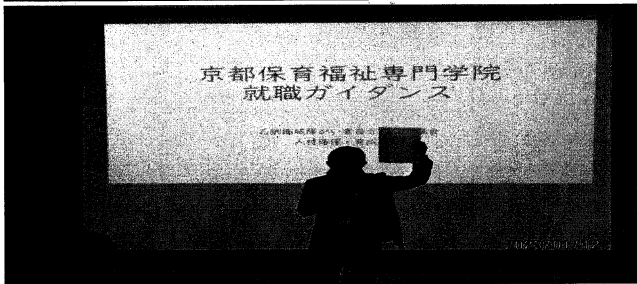
(3) 個別相談 (=法人ごとの説明): 5法人

- ・各法人のブースを設け事業内容等を紹介 学生は必ずどこかのブースに3回参加(1回10分×3回)



- ・就職先は保育を想定している学生が多いので児童を支援している法人に学生が集まりましたが、ブースを3回まわることで、色々な法人の考えや取組み、支援者の考えや思いに触れる機会になりました。また、気になる法人の説明には熱心にメモを取っていました。

(4) まとめ：落合副部長



部会で作成した

「福祉に興味のある方 見学・職場体験できます」の
チラシの配布と紹介も行いました。

7. 学生の感想 44名

(障がい福祉への興味関心) * 枠内の数字は人数 ②→2名

- ②・(就職先の) 選択肢の1つになりました。
- ・興味がなかったが「楽しそう」と思え今後の障がい者施設実習でのやる気がでた。
 - ・他の色々な福祉の施設にも来てほしい。 ・福祉の仕事もいいなと思った。
 - ・色々な方(動画や説明者)が笑顔で素敵な仕事だと思った。福祉の仕事に興味を持った。
 - ・各施設の方の熱意がとても伝わってきた。知ってみようというきっかけになった。
 - ・考えが変わった。 ・改めて興味がでた。
 - ・正直興味はなかったが各ブースで話を聞き「もっと聞きたい」と思えた。

(就職ガイダンスの内容について)

- ⑥・(YouTube) 動画でだけではわからない所もブースで聞いた。
- ③・動画がわかりやすかった。利用者さんがどのように過ごしておられるか理解が深まった。
- ③・ブースでの話がわかりやすかった。 ③・とても楽しかった。
- ②・色々な施設の話聞いてよかった。 ②・知らないことを知れてよかった。
- ・ブースでの話が10分でまとまっていたので集中して聞いた。
 - ・動画は5分ぐらいでちょうどよい。 ・てくてくさんの話が楽しかった。
 - ・こらぼねっとの話がわかりやすく聞きやすかった。

(就職ガイダンスでの希望・要望)

- ⑦・1ブース10分は少し短い。
- ⑤・ブースでの説明の声が聞こえにくい。
- ②・気になる所(法人)が多くもっと自由にまわりたい。
- ②・ブースごとの人数を決めてほしい。ブースの人数が多いと質問がしにくい。
- ・ブースをまわるのは必要な人だけでいい。
 - ・(ブースでは)もう少し学生が興味を持つような呼び込みをしてほしい。
 - ・障がい者施設だけでなくもっと色々な福祉施設に来てほしい。
 - ・障がい児施設の紹介をもう少ししてほしい。
 - ・働くことを考えれば勤務シフト、一日の流れ、どのような仕事をするのか知りたい。
 - ・新人スタッフや勤めて短いスタッフも一緒にきてもらえるとよりリアルな現場がわかると思う。
 - ・動画を見ながらの説明は少し早足で聞き取りにくい。
 - ・(法人の)パンフレットが足りず欲しかった。
 - ・ブースなしで最初の説明を長めにしてほしい。

その他

- ・障がい者施設で働く気はない。 ・てくてくの名前がかわいい。